

# 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における 少年部活動に向けた感染拡大予防ガイドライン(2023年度版)

## 1. はじめに

新型コロナウイルス感染の収束の目処がたたないなか、活動を続けるに当たり、感染予防に努め、感染しない、させないために、日ソ協・県ソ協のガイドラインを参考に少年部としてのガイドラインを作成しました。ガイドラインは厚木市の方針に従うことが前提であり状況に応じて逐次見直すことが有ります。ガイドラインに従い活動しても、感染予防が100%出来る事ではないことを、ご理解の上で参加(強制では有りません)をお願いします。

## 2. 活動の前提条件

- (1) 選手及び関係者家族の安全を第一に考える。
- (2) 大会開催一か月前の時点で、授業が通常通り実施されている。  
(状況により、変更する場合があります。)
- (3) 三密(密閉・密集・密接)の発生を、出来る限り回避する。

## 3. 大会(試合)開催条件

- (1) 試合時間は原則5回戦60分とし、60分を越えて新しいイニングに入らない。  
同点の場合は、選手抽選とする。但し、決勝戦に限り、1回のタイブレークをし決着のつかない時は抽選(先発選手)とする。

## 4. 参加者(選手・指導者・家族・役員)への注意事項

- (1) 健康管理票の提出
  - \* 毎日検温しているとの前提で、健康管理はチーム単位で提出する。(試合前日・当日に37.5度以上の発熱がある場合は、参加不可とする)
- (2) 会場への関係者の移動は、極力、公共機関を利用しないこと
  - \* 車で乗り合わせの場合、マスク着用、換気に注意すること。
- (3) 全員マスクを常時着用(選手については別途指示)すること。
- (4) チームで消毒液等を用意しグラウンドに入る時は手指の消毒をすること。(グラウンドへの再入場のときも手指の消毒をする)
- (5) 参加選手・応援者(父母含め)は最小限に抑えること。
- (6) チームで消毒液等を用意し、こまめな消毒をする。
- (7) コロナ感染が、発生した場合は、チーム理事を通じて少年部事務局に連絡すること。

## 5. 試合中

- \* 試合開始・終了の挨拶は、ベンチ前に整列する。
- \* グラウンドでプレーする時は、マスクはしなくても良いがベンチに戻った時は、マスクを着用することが好ましい。  
(ランナーコーチはマスク着用が好ましい)
- \* 給水・ケア用タオルは、個人で手配し、共用はしない。
- \* 大声・歌での応援は禁止する。
- \* 鳴り物入り応援は禁止する。
- \* チームで共用する、ヘルメット等は、チームでこまめに消毒する。
- \* コイントス時は、マスクを着用し距離を置いて実施する。
- \* 監督・審判によるメンバー確認は、マスクを着用の上

距離を置いて確認する。

- \* 審判へのお茶出しはしない。
- \* 試合球は投手は回の終了時に自ベンチに持ち帰り次の回にそのボールを使用する。交換したボールは水洗い後、アルコール消毒する。
- \* 守備側の打ち合わせは、ピッチャーサークル外側に1m間隔で並び打ち合わせること。

#### 6. 運営に関して

- \* 提出された情報は、大会終了後三週間保存する。
- \* コロナ感染が発生した場合、関係機関に情報提供する。
- \* 及川以外は、ベンチの椅子は設置しない。  
(チームに退出を促し、アルコール消毒する。)
- \* 大会開催中に、参加者にガイドラインに従わない行動があった場合、大会本部より注意を促す場合がある。